

令和6年（2024年）

4月26日（金）

発行者：校長 岡坂 憲一



川西市立川西小学校

柳風だより



ミマモルメ配信

「子どもが主語」の学校を目指して！

新しい学年になり、3週間が過ぎました。私は、できるかぎり子どもたちの学習活動等を見るために、教室に足を運ぶようにしています。子どもたちは新しい生活に順応するために、必死に先生等とコミュニケーションを図りながら、取り組んでいる様子が見られます。特に、3年生以上で進めている教科担任制については、新年度になり担任も代わり、多くの先生が関わることにより、まだ戸惑っている子どもがいると思います。今後も教職員同士の情報共有を密に図りながら、子どもたち一人ひとりの実態把握につとめ、指導支援につなげます。お子様の様子で少しでも気になることがあれば、担任までご連絡いただきますよう、よろしくお願いします。



朝の登校の様子

私はこれまで学校が「子どもたちのために」という思いでやっていた

こと、「子どもより大人主語」でやっていたさまざまなことについて子どもたちに聞いてみてはどうかと思っています。

また、「教育」を主語にすると、とても大きな話になって、「こうあるべき」が続いてしまいがちになります。

私たち教員が学校でできる「教育」は、毎日子どもたちの顔を見て、精一杯手を伸ばして、手をつなぐ。また、肩に手を置いて共感したり励ましたりす

る。子どもたちを支援する、地道な小さな営みです。特効薬はなくて、そばにいて、私たち大人が、あなたを大切に思っているんだよ、と伝え続けた。そんなふうに誰かに慈しまれた思い出を抱えてタンポポの綿毛のように、子どもたちは世界のどこかに飛び立つことができるんじゃないか。ちいさなちいさな種が、土に落ちてやがて芽吹くように、「子どもが主語」の学校を目指して、取り組んでいきます。



1日（水）	居宅確認 1年13:40頃下校 2年～6年14:25頃下校 視力・聴力検査（3年）
2日（木）	居宅確認 視力・聴力検査（2年）
3日（金）	憲法記念日（祝日）
4日（土）	みどりの日（祝日）
5日（日）	こどもの日（祝日）
6日（月）	振替休日
8日（水）	内科検診（1・4年） 1年14:30頃下校 4年15:30頃下校
9日（木）	6年校外学習 （田能遺跡）
10日（金）	視力・聴力（1年）
13日（月）	運動会練習開始 視力（6年）
14日（火）	尿検査2次 視力（4年） 3年市庁舎見学
15日（水）	心臓健診 やなぎっ子クラブ開校式
16日（木）	視力再検5年
17日（金）	視力再検3年
20日（月） ～ 24日（金）	中学2年生「トライやる ウィーク」活動受け入れ
20日（月）	視力再検2年
21日（火）	視力再検1年 心臓検診予備日
22日（水）	視力再検6年 会議日 全校生13:20下校
23日（木）	視力再検4年 6年校外学習予備日
27日（月）	聴力再検①
28日（火）	聴力再検②
29日（水）	聴力再検③ 集団下校訓練
31日（金）	運動会前日準備 1年～5年13:05頃下校 6年14:25頃下校
6月 1日（土）	運動会 （9時～11時25分） 1年～5年12:00頃下校 6年12:30頃下校



6～3の子どもたちが考えた係の一つです。

子どもへの言葉かけを一緒に考えませんか

学校においても、家庭等においても、子どもに関わる大人は全て、自分の発する言葉の一つひとつに、敏感になる必要があると思っています。

不適切でない言葉が出てしまう背景には、必ずと言ってよいほど大人側の「焦り」があります。早く子どもを動かしたい、指示通りの姿にさせたいという大人の焦る気持ちの裏返しです。不適切であると思われる言葉を例示します。今一度振り返ってみてください。

＊質問形式で問い詰めるような言葉

- ・「何回言われたら分かるの？」

＊本当の意図を語らずに、裏を読ませるような言葉

- ・「やる気がないんだったら、もうやらなくていいから」（→本当は「やりなさい」）
- ・「勝手にすれば」（→本当は「勝手なことは許さない」）

＊脅して動かせないような言葉

- ・「早くしないと、〇〇させないから」 ・「〇〇できなくなるけどいいんだね」

＊下学年の子と比較するような言葉

- ・「そんなこと1年生でもやりません」 ・「保育園に戻りたい？」

＊大人側に責任がないことを強調するような言葉

- ・「ダメって言ったよね」 ・「もうやらないはずだったよね」

＊見捨てるような言葉

- ・「じゃあ、もういい」

上記のような言葉を使用しないことは、指導をしないとか、何も言わないということではなく、その時、大人側が子どもに伝えたい真意があるはずで、「あなたに〇〇してほしい」「あなたは〇〇できる力がある」という本当の気持ちを誠実に伝えればよいだけです。私は恥ずかしながら、ほほどの言葉も子どもたちに伝えてきた経験があり、振り返ると反省するばかりです。ただ、どうしても使ってしまう場合があります。その時は、次のような対応を心がけるようにしませんか。

- ・即座に謝罪し、訂正する
- ・真意や期待を丁寧に伝え直す
- ・子どもが起こしたことについて、「こちらは引きずっていない」という態度を示し続ける
- ・子どものトラウマへの影響はないか、注意深く見守る



スクールカウンセリング の案内・予約方法

電話で、教頭まで相談の希望をお伝えください。日程調整をいたします。

カウンセリングルームは、本校増築棟2階の「相談室」です。

相談時間 10:30～16:20

1回の面談時間 50分程度

学校電話番号

072-759-1110

5月の相談日(いずれも火曜日)

21日 28日

「ミマモルメ」をご活用ください

毎回のご準備をお願いします

学校への児童の欠席連絡や、学校からご家庭への緊急連絡・文書配布は「ミマモルメ(連絡・配信サービス)」で行います。お問い合わせは「ミマモルメカスタマーセンター」へお願いします。

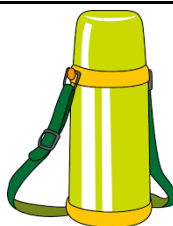
電話:0570-081-300

(土日・祝日・年末年始を除く)

8:45～12:00 13:00～17:00



手拭きハンカチ
または、タオル



お茶(水筒)



(給食開始後)給食セット
箸・数物・コップ等

川西市立川西小学校
666-0021 川西市栄根1丁目1-1
電話:759-1110

ホームページもご覧ください
【川西小学校】で検索

